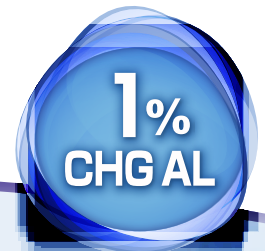


外用殺菌消毒剤

1%クロルヘキシジンエタノール製剤(83vol%エタノール含有)

血管アクセスデバイス 穿刺部位などの皮膚消毒に



ヘキサック®AL液1%

Hexizac AL Solution 1%

クロルヘキシジングルコン酸塩 エタノール消毒液1%〔東豊〕

Chlorhexidine Gluconate Ethanol Antiseptic Solution 1%〔TOHO〕

ヘキサック®AL液1%青

Hexizac AL Solution 1% Blue



ヘキサック®AL1%綿棒12・16

HexizacAL 1% Cotton Stick 12・16



ヘキサック®AL1%OR綿棒12・16

HexizacAL 1% OR Cotton Stick 12・16



ヘキサック®AL1%消毒布4×8

Hexizac AL 1% Antiseptic Cloth 4×8



【禁忌(次の患者及び部位には使用しないこと)】

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面〔クロルヘキシジン製剤の左記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
4. 損傷皮膚及び粘膜〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。〕
5. 眼

特徴



- 血管アクセスデバイス穿刺部位などの皮膚消毒に適しています。
- グラム陽性菌・陰性菌、真菌、結核菌および HBV・HIV を含む一部のウイルスに有効です。
- 殺菌作用は迅速で、かつ持続性があります。
- 速乾性です。
- 液・綿棒・不織布(4cm×8cm)の3つのタイプがあります。
- 薬液が無色、だいたい色、青色の製品があります。

写真 綿球含浸時と皮膚塗布後の色調



参考

0.5% を超える濃度のクロルヘキシジンアルコールは、各種ガイドラインで下記のように記載されています

● 血管内留置カテーテル関連感染予防のためのCDCガイドライン(2011年)

皮膚消毒

中心静脈カテーテルや末梢動脈カテーテルの挿入を行なう前、ならびにドレッシング交換時には、0.5%を超える(>0.5%)濃度のクロルヘキシジン含有したアルコール製剤を用いて皮膚の消毒を行なうこと。クロルヘキシジンが禁忌の場合は、ヨードチンキ、ヨードホールあるいは70%アルコールを使用することができる。(IA)

● 透析施設における標準的な透析操作と感染予防に関するガイドライン(5訂版)(2020年)

バスキュラーアクセスの消毒

透析開始時、シャント・グラフトを穿刺する前に実施する皮膚消毒には、0.5%を超えるクロルヘキシジングルコン酸塩含有アルコール、10%ポビドンヨード、消毒用エタノール、70%イソプロパノールのいずれかを用いる。(Level 1A)

透析用カテーテルを挿入する時の皮膚消毒、および挿入後の皮膚出口部消毒には、0.5%を超える濃度のクロルヘキシジングルコン酸塩含有するアルコール、10%ポビドンヨード、消毒用エタノール、70%イソプロパノールのいずれかを用いる。ただし、カテーテルの材質に適合しない消毒薬は使用してはならない。(Level 1A)

● 病院感染対策ガイドライン2018年版(2020年3月増補版)国公立大学附属病院感染対策協議会 編

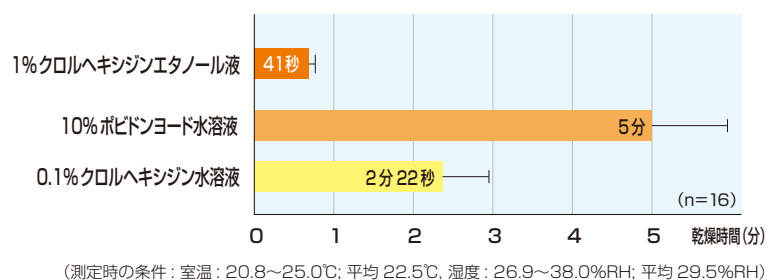
カテーテル関連血流感染 中心静脈カテーテル カテーテルの挿入

カテーテル挿入部の消毒は、アルコールを含んだ0.5%を超える濃度のクロルヘキシジンを用いる。(IA)

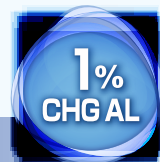
各消毒薬の皮膚塗布後の乾燥時間

1%クロルヘキシジンエタノール液、10%ポビドンヨード水溶液、また0.1%クロルヘキシジン水溶液を12mmサイズの綿棒に十分に含浸させ、被験者の前腕屈側部(約5×8cm)にそれぞれ2回塗布し、塗布中央部が完全に乾燥するまでの時間を測定しました。各消毒薬の平均乾燥時間は、1%クロルヘキシジンエタノール液では41秒でしたが、0.1%クロルヘキシジン水溶液では2分22秒、10%ポビドンヨード水溶液では5分を要しました(図)。この結果から、1%クロルヘキシジンエタノール液は速乾性であることが確認されました。

図 各消毒薬の皮膚塗布後の乾燥時間



目的に合わせて選べるラインナップ



83vol% エタノール含有

消毒液・綿棒・消毒布から、使用目的によりお選びいただけます。



消毒液

- 薬液を綿球などに浸してお使いいただく製品です。



ヘキザック®AL液 1%



クロルヘキシジングルコン酸塩
エタノール消毒液 1%「東豊」



ヘキザック®AL液 1% 青

製品名	薬液の色	皮膚への着色	目的
ヘキザック®AL液 1%	無色	なし	・無色の液がよい ・皮膚を着色しなくてよい
クロルヘキシジングルコン酸塩 エタノール消毒液 1%「東豊」	だいたい色	だいたい色	・薬液の色で他の薬剤と 識別したい ・皮膚を着色し塗布範囲を 確認したい
ヘキザック®AL液 1% 青	青色	なし	・薬液の色で他の薬剤と 識別したい ・皮膚を着色しなくてよい



綿棒

- あらかじめ薬液が含浸されているので、開封後すぐに使用できます。
- クロルヘキシジンを吸着しにくい綿棒を使用しており、クロルヘキシジンの濃度低下はみられません。



ヘキザック®AL 1%
綿棒 12 (1本入り)



ヘキザック®AL 1%
綿棒 12 (2本入り)



ヘキザック®AL 1%
綿棒 16 (1本入り)



ヘキザック®AL 1%
OR 綿棒 12 (1本入り)



ヘキザック®AL 1%
OR 綿棒 12 (2本入り)



ヘキザック®AL 1%
OR 綿棒 16 (1本入り)

製品名	薬液の色	皮膚への着色	薬液量
ヘキザック®AL 1% 綿棒 12	無色	なし	2mL
ヘキザック®AL 1% 綿棒 16	無色	なし	3.5mL
ヘキザック®AL 1%OR 綿棒 12	だいたい色	だいたい色	2mL
ヘキザック®AL 1%OR 綿棒 16	だいたい色	だいたい色	3.5mL

製品名	ヘキザック®AL 1% 綿棒製剤の形状	
ヘキザック®AL 1% 綿棒 12 無色		全長 134 mm
ヘキザック®AL 1%OR 綿棒 12 だいたい色		実物大
ヘキザック®AL 1% 綿棒 16 無色		全長 134 mm
ヘキザック®AL 1%OR 綿棒 16 だいたい色		実物大



消毒布

- あらかじめ薬液が含浸されているので、開封後すぐに使用できます。
- クロルヘキシジンを吸着しにくい素材を用いております。



ヘキザック®AL 1% 消毒布 4×8
(不織布：4cm×8cm)

製品名	薬液の色	皮膚への着色	薬液量
ヘキザック®AL 1% 消毒布 4×8	無色	なし	2mL

ヘキサック® AL液1%

Hexizac AL Solution 1% ●1%クロルヘキシジンエタノール液

クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%^{〔東豊〕}

Chlorhexidine Gluconate Ethanol Antiseptic Solution 1%^{〔東豊〕} ●1%クロルヘキシジンエタノール液

ヘキサック® AL1%綿棒12・16

Hexizac AL1% Cotton Stick 12・16 ●1%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒

ヘキサック® AL1%消毒布4×8

Hexizac AL1% Antiseptic Cloth 4x8 ●1%クロルヘキシジンエタノール含浸布

ヘキサック® AL液1%青

Hexizac AL Solution 1% Blue ●1%クロルヘキシジンエタノール液

ヘキサック® AL1%OR綿棒12・16

Hexizac AL1% OR Cotton Stick 12・16 ●1%クロルヘキシジンエタノール含浸綿棒



手指・皮膚 火気厳禁 飲用不可

貯法：遮光した気密容器に入れ、火気を避けて保存 使用期限：ヘキサックAL液1%：3年(ラベルに記載)、ヘキサックAL液1%青：3年(ラベルに記載)、クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕：3年(ラベルに記載)、ヘキサックAL1%綿棒12・16：2年(箱に記載)、ヘキサックAL1%OR綿棒12・16：2年(箱に記載)、ヘキサックAL1%消毒布4×8：3年(箱に記載)

販売名	ヘキサックAL液1%	ヘキサックAL液1%青	クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕	ヘキサックAL1%綿棒12	ヘキサックAL1%綿棒16	ヘキサックAL1%OR綿棒12	ヘキサックAL1%OR綿棒16	ヘキサックAL1%消毒布4×8
日本標準分類番号	872619							
承認番号	21700AMX00685000	22600AMX00117000	22400AMX00747000	22100AMX02247000	22800AMX00040000	22800AMX00041000	22600AMX00116000	22700AMX00675000
薬価収載	薬価基準未収載							
販売開始年月	2010年2月	2014年6月	2013年1月	2010年2月	2016年6月	2016年6月	2014年10月	2015年12月
再評価結果年月	1992年6月							

【禁忌(次の患者及び部位には使用しないこと)】

1. クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者
2. 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)
〔聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。〕
3. 腔、膀胱、口腔等の粘膜面
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕
4. 損傷皮膚及び粘膜
〔エタノールを含有するので、損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。〕
5. 眼

組成・性状

1. 組成

ヘキサックAL液1%：本剤100mL中に日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)を含有する。添加物としてエタノールを含有する。
ヘキサックAL液1%青：本剤100mL中に日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)を含有する。添加物として、エタノール、ラウロマクロゴール、青色205号、赤色227号、pH調整剤を含有する。
クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕：本剤100mL中に日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)を含有する。添加物として、エタノール、赤色227号、黄色203号、pH調整剤を含有する。
ヘキサックAL1%綿棒12：成分・含量：本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物：エタノール、pH調整剤。担体：綿棒(薬液量：綿棒1本あたり本溶液2mL)
ヘキサックAL1%綿棒16：成分・含量：本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物：エタノール、DL-アラニン、pH調整剤。担体：綿棒(薬液量：綿棒1本あたり本溶液3.5mL)
ヘキサックAL1%OR綿棒12：成分・含量：本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物：エタノール、DL-アラニン、黄色203号、赤色227号、pH調整剤。担体：綿棒(薬液量：綿棒1本あたり本溶液2mL)
ヘキサックAL1%OR綿棒16：成分・含量：本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物：エタノール、DL-アラニン、黄色203号、赤色227号、pH調整剤。担体：綿棒(薬液量：綿棒1本あたり本溶液3.5mL)
ヘキサックAL1%消毒布4×8：成分・含量：本溶液100mL中、日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩として1g)。添加物：エタノール、DL-アラニン、pH調整剤。担体：不織布(4cm×8cm)(含浸量：1包あたり本溶液2mL)

2. 製剤の性状

ヘキサックAL液1%：本剤は無色澄明の液である。ヘキサックAL液1%青：本剤は青色澄明の液で、特異なおいがある。クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕：本剤はだいたい色澄明の液で、特異なおいがある。ヘキサックAL1%綿棒12：本剤に含浸している液は、無色澄明の液で、特異なおいがある。ヘキサックAL1%綿棒16：本剤に含浸している液は、無色澄明の液である。ヘキサックAL1%OR綿棒12・16：本剤に含浸している液は、だいたい色澄明の液である。ヘキサックAL1%消毒布4×8：本剤に含浸している液は、無色の液である。

効能・効果

手指・皮膚の消毒

用法・用量

手指・皮膚の消毒には、洗浄後、1日数回適量を塗布する。

使用上の注意

1. 慎重投与(次の患者には慎重に使用すること)
 - (1) 薬物過敏症の既往歴のある患者
 - (2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある患者
2. 重要な基本的注意
 - (1) ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
 - (2) 本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。(ヘキサックAL液1%、ヘキサックAL液1%青、クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕)
 - (3) 産婦人科用(産・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。
 - (4) 本剤が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。
 - (5) 広範囲または長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。(エタノール蒸気に大量にまたは繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがある。)
3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用

ショック(0.1%未満)、アナフィラキシー(頻度不明)：ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(2) その他の副作用

種類\頻度	5%以上又は頻度不明	0.1%未満
過敏症 ^{注1)}		発疹、蕁麻疹等
皮膚 ^{注2)}	刺激症状	

注1)このような症状があらわれた場合には、直ちに使用を中止し再使用しないこと。
注2)このような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

4. 適用上の注意

- (1) 投与経路：外用にのみ使用すること。
- (2) 使用時
 - 1) 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、予備洗浄に用いた石けん分を十分に洗い落とししてから使用すること。
 - 2) 同一部位(皮膚面)に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
 - 3) 血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、十分注意すること。
 - 4) 本剤はエタノールを含有するので、火気に注意すること。
 - 5) 溶液の状態では長時間皮膚と接触させた場合に皮膚化学熱傷を起こしたとの報告があるので、注意すること。(ヘキサックAL液1%、ヘキサックAL液1%青、クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕)

5. その他の注意

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の投与により、ショック症状を起こした患者のうち、数例に於いて、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

取扱上の注意

1. 本剤の付着した白布を直接次亜塩素酸塩で漂白すると、褐色のシミを生ずることがあるので、漂白剤としては、過炭酸ナトリウム等の酸素系の漂白剤が適当である。
2. 開封後は速やかに使用すること。(ヘキサックAL1%綿棒12・16、ヘキサックAL1%OR綿棒12・16、ヘキサックAL1%消毒布4×8)

包装

ヘキサックAL液1%：250mL、500mL、ヘキサックAL液1%青：250mL
クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕：250mL
ヘキサックAL1%綿棒12：1本入り×50、2本入り×50、ヘキサックAL1%綿棒16：1本入り×50
ヘキサックAL1%OR綿棒12：1本入り×50、2本入り×50、ヘキサックAL1%OR綿棒16：1本入り×50
ヘキサックAL1%消毒布4×8：1枚入り×100包

製造販売

ヘキサックAL液1%、ヘキサックAL液1%青、ヘキサックAL1%綿棒12・16、ヘキサックAL1%OR綿棒12・16、ヘキサックAL1%消毒布4×8
製造販売元：吉田製薬株式会社 埼玉県狭山市南入曾951
クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕
発売元：吉田製薬株式会社 東京都中野区中央5-1-10
製造販売元：東豊薬品株式会社 東京都葛飾区西新小岩4-15-3

2017年10月改訂(ヘキサックAL液1%、ヘキサックAL1%綿棒12・16、ヘキサックAL1%OR綿棒12・16、ヘキサックAL1%消毒布4×8)、2017年11月改訂(ヘキサックAL1%OR綿棒16)、2017年12月改訂(クロルヘキシジングルコン酸塩エタノール消毒液1%〔東豊〕)、2019年10月改訂(ヘキサックAL液1%青)

- 効能・効果、用法・用量、禁忌、使用上の注意等の改訂にご留意ください。
- 詳細は電子添文をご参照ください。



ヨシダ製薬 吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曾951

吉田製薬 製品情報

文献請求先及び問い合わせ先

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel: 03-3381-2004

⑦2305D1
400142
2023年5月作成